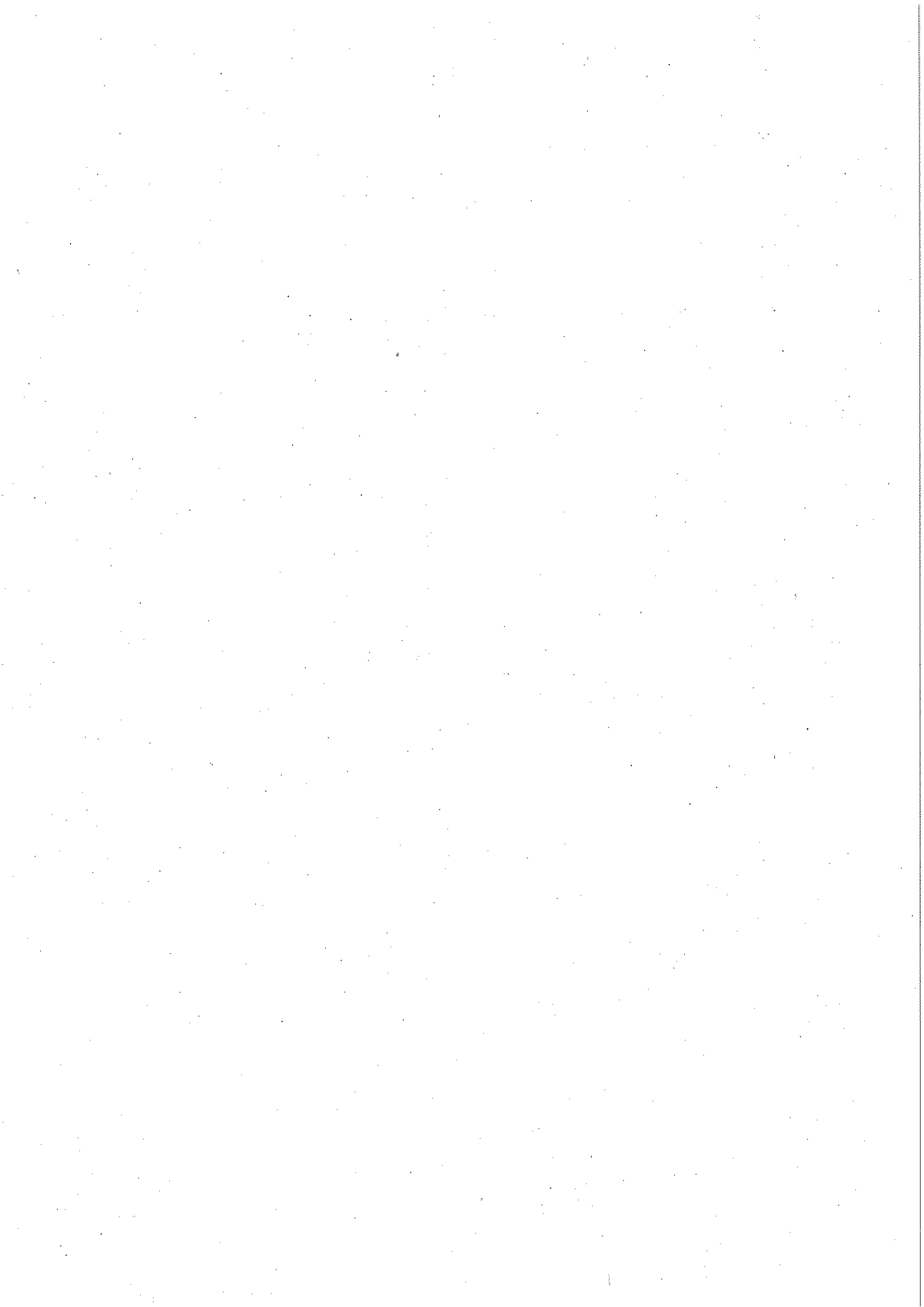


平成30年度決算に係る

定期監査調書

令和元年7月

鳥取県立図書館



目 次

1 前年度指商事項等に対する措置等	1頁
(1) 指商事項	
(2) 監査意見	
(3) 決算審査意見	
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指商事項に対する処理状況	1頁
3 組織及び業務調べ	2頁
4 職員の定員、現員調べ	2頁
5 役付職員の調べ	3頁
6 主な事業に関する調べ	4頁～23頁
7 決算調書（総括表）	24頁
8 事業別実施状況調べ	24頁
9 予備費の充用調べ	24頁
10 繰越関係調べ	24頁
(1) 繰越費滞欠繰越調べ	
(2) 繰越経理費調べ	
(3) 事故繰越調べ	
11 収入証頭対照調べ	25頁
12 収入事務処理状況調べ	25頁～26頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	
(7) 現金の取扱い状況	
13 税外収入未済調べ	27頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	27頁
15 税外収入不納対照調べ	27頁
16 債務負担行為の状況調べ	28頁～29頁
17 負担金、補助金、交付金及び委送料支出状況調べ	30頁～32頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	
(2-2) 補助金（他県から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
(3) 交付金	
(4) 委送料	
(4-2) 委送料（他県から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18 工事請負費調べ	32頁
18-2 工事請負費調べ（他県から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	32頁
19 財産に関する調べ	33頁～34頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	
(4) 債権	

20	財産の貸付及び使用許可調べ	35頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	
21	借受不動産明細調べ	36頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	36頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	36頁
24	備品の処分状況調べ	36頁~39頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	39頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	39頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
27	所蔵資料及び利用状況調べ	40頁~44頁
○	意見、要望等	45頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
総務課		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の施設の管理に関すること ・鳥取県立図書館協議会に関すること ・予算、広報、庶務に関すること
情報相談課	図書担当 相談担当 児童図書担当	<ul style="list-style-type: none"> ・図書、記録、その他必要な資料の利用に関すること ・図書館資料に係る資料相談に関すること ・図書館資料の相互貸借に関すること ・読書活動の推進に関すること
郷土資料課	郷土資料担当 環日本海交流室・ 国際交流ライブラリー担当	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の利用に関すること ・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料に係る資料相談に関すること ・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の相互貸借に関すること ・郷土資料、環日本海及び諸外国の資料の調査研究、収集、整理、保存に関すること
支援協力課	学校担当 市町村担当 暮らし・産業支援担当	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村立図書館、公民館図書室、学校図書館、大学附属図書館等との連絡及び協力に関すること ・「くらしに役立つ図書館推進事業」に関すること ・協働関係にある機関等との連携協力に関すること ・学校図書館活用教育の推進に関すること
資料課		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料の収集、整理及び保存に関すること ・図書館資料目録の作成に関すること ・電子情報処理システムの管理運営に関すること

4 職員の定員、現員調べ

(平成31年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	当該年度	30.4.1現在	
定員	25	25	0	0	0	0	25	25	
現員	(2) 27	(2) 26	() 0	() 0	() 0	() 0	(2) 27	(2) 26	
過不足(△)	2	1	0	0	0	0	2	1	育休中職員の代替任期付職員2名
臨時職員	0	1	0	0	0	0	0	1	
非常勤職員	19	19	0	0	0	0	19	19	司書10名 事務1名 環日本海交流室長1名 環日本海交流担当1名 図書館協力支援員2名 精神障がい者雇用4名

5 役付職員の調べ

(令和元年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
館長	網浜 聖子	年 1	月 3	11年
副館長	北村 徹	1	3	
総務課長	中島 洋一	0	3	出納員
情報相談課長	松田 啓代	2	3	
郷土資料課長	中尾 有希子	1	3	13年
支援協力課長	小林 隆志	12	3	16年
資料課長	野沢 敦	4	3	11年

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
デジタル化時代の知の拠点づくり事業	2,884			2,884
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>地域の歴史や文化に関する資料を容易に利用できる環境を整え、次世代に伝え残していくため、図書館の貴重な資料のデジタル化を推進するとともに、デジタルアーカイブシステムの構築に取り組む。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○資料デジタル化の推進(5年計画の初年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成32年度のデータ公開に向けて、郷土資料1,761点のデジタル化を行った。(和本等47点、掛軸等49点、色紙・短冊1,602点、その他63点) <p>○既存のデジタル化資料の公開</p> <ul style="list-style-type: none"> 既にデジタル化を行っている資料と原資料と合わせて展示を行い、デジタル化した際の利便性を紹介した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>資料展自由律俳人 尾崎放哉のすがた デジタル化資料の活用に向けて 会場：米子市立図書館 期日：平成31年1月19日～2月3日</p> </div> <p>○デジタルアーカイブシステム構築のための検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館、公文書館、図書館3者の連絡会により、それぞれが求める機能を集約した仕様書の土台を検討した。 様々な館種によるデータベースを構築している先進事例である長野県を訪問し、システムに関する聞き取りを行った。 デジタル化を行う資料の取り扱いに関する研修を行った。 <p>○デジタル化計画ネットワーク会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料のデジタル化に関心のある市町村の担当者を募り、意見集約を行う会議を2回開催し、導入スケジュールの確認や基本機能の検討を行った。 <p>イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様書の作成、企業の訪問による施設・設備の確認、検品作業等をとおして、複数の職員が担当し、多くの職員のスキルの向上につながるよう配慮した。 <p>ウ 成果及び効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 当初の予定どおり、デジタル化を進めることができた。 米子市立図書館で、デジタル化の効果を知らせる展示が実施できた。 デジタル化計画ネットワーク会議、博物館・公文書館・図書館の三者協議等をとおして、システム検討の基盤を構築することができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財センター等の他の機関との連携を拡大すること。 職員の経験を蓄積し、知識と技術を身に付けること。 				

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館を活用した「サポートの必要な家庭」応援事業	1,067			1,067
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

経済的に困窮する家庭やひとり親家庭などの「サポートの必要な家庭」を、図書館の「資料」や「場」の活用を通じて支援する。市町村立図書館と連携してサポートの必要な人へ図書館サービスを届けると共に、本を読むだけではない「居場所」としての図書館の可能性を追求する。

(イ) 事業の実施状況

<市町村立図書館と連携した取組>

○サポートの必要な家庭の現在を知るための講座

- 市町村立、県立図書館職員が、サポートの必要な家庭の現状について学び、サービスを考えるための講座を開催した。

期日	内容	会場	参加人数
6月14日 (木)	「ひきこもり者の社会参加と就労支援の現在」 講師：山本 恵子氏(NPO法人鳥取青少年ピアサポート代表理事)	鳥取県立図書館	60人
2月25日 (月)	「こうほうえんにおける学習支援事業の実践」 講師：田山 泰久氏(社会福祉法人こうほうえん法人本部地域総合支援室長)	境港市保健相談センター ※境港市民図書館との共催	13人
3月28日 (木)	「学習支援施設・子ども食堂から見える子どもたちの現在」 講師：岡 武司氏(こども・らぼ代表)	八頭町中央公民館 ※八頭町立図書館との共催	17人

○こども食堂・学習支援団体向け「箱入り本」貸出プロジェクト

- 市町村立図書館と連携し、こども食堂や学習支援団体等へ子どもたちの新たな興味や夢を喚起する本を貸し出しする。木製コンテナ8個作成し、琴浦町図書館が利用しているほか、当館における関連事業への出前図書館でも活用している。

<居場所としての図書館の活用>

○「図書館=居場所!？」キャンペーン

- 図書館が居場所であることをPRするグッズ等を製作し普及啓発を図る。
- 絵本作家ヨシタケシンスケ氏にオリジナルイラストの作成を依頼してクリアファイルステッカー、しおりを作成。市町村立図書館と連携して配布した。
- こども食堂、学習支援団体、児童相談所等での配布に加え、事業を啓発するイベントや図書館での行事、出前図書館等でも配布を行った。

○社会参加につながるボランティアの機会の提供

- 一般的な就労が困難な方に対し、社会参加につながるボランティアの機会を図書館で提供する。9月に募集を行い、2名がボランティア活動を行っている。

○居場所としての図書館について考えるまちなかワークショップ

- ・ 貧困の問題と共に本や図書館に関わりながら活動する各分野のゲストの話の聴き、図書館に何ができるのかを参加者全員で考えた。

期日	平成30年11月18日(日) 午後1時から5時まで
会場	鳥取県立図書館
内容	(1) ゲストによる事例発表 ・ 土田朋水氏 (ビッグイシュー日本編集部 副編集長) ・ 松田ユリ子氏 (神奈川県立田奈高等学校 学校司書) ・ 綾野昌幸氏 (伊丹市立図書館ことば蔵 館長) ・ 成清仁士氏 (鳥取大学地域価値創造研究教育機構 地域連携PBL推進室 准教授) (2) 参加者による図書館のあり方について考えるワークショップ
参加者数	60名
参加者所属等	高校生、大学生、大学教授、こども食堂運営者、建築家、書店員、県庁文化政策課、教育委員会、学校図書館職員、市町村立図書館職員ほか

<その他>

○関係イベントへの出前図書館の実施

期日	内容	主催者
9月13日(木)	平成30年度鳥取県子どもの学習支援事業研修会	鳥取県・鳥取県教育委員会
10月13日(土)	とっとり・よなご若者サポートステーション合同講演会	とっとり・よなご若者サポートステーション
1月24日(木)	就職困難者のための中間的就労支援に係るセミナー	特定非営利活動法人ワーカーズコープ、鳥取県

○啓発イベントや展示、相談会、研修会の図書館への誘致

期日	内容	主催者
10月12日(金)	平成30年度鳥取県配偶者等に対する暴力防止関係機関連絡会	子育て王国推進局青少年・家庭課
10月19日(金)	ペアレント・トレーニング研修会	鳥取県福祉相談センター
11月5日(月)	生活困窮者自立支援セミナー	鳥取県社会福祉協議会

○学び直しのための資料の購入

- ・ 社会人の学び直しを支援する目的で、県内で採択されている小学校・中学校教科書(全教科)、高等学校卒業程度認定試験参考書を購入し1月から貸出を開始した。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 市町村立図書館との連携を重視して事業を進めた。
- ・ 「居場所」としての図書館の活用について重点的にPRした。

ウ 成果及び効果

- ・ 鳥取市、琴浦町、智頭町、日吉津村でこども食堂・学習支援団体への本の貸出が始まった。※南部町・湯梨浜町・日野町では平成29年度以前から実施している。
- ・ 「居場所」としての図書館の活用方法が関係機関や支援団体等に浸透しつつある。

エ 課題

- ・ サポートの必要な家庭応援について、関係機関や支援団体の理解は進んでいるが、家庭への認知度が十分ではない。引き続き広報・啓発が必要である。
- ・ 学校現場との連携を推進する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館ビジネス支援推進事業	638			638
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
県全域での図書館のビジネス支援体制を推進するため、各地域の図書館と協力し、県内全域でのビジネス支援サービスの定着、利用者の掘り起こしに取り組む。				
本年度は、特に県の課題である営農者の高齢化・担い手不足等の問題に対して、図書館の情報提供機能を活かし、新規就農を考えている方、就農して間もない方を主な対象として、公共図書館の敷居の低さ、間口の広さを活かした支援等を行う。				
(イ) 事業の実施状況				
○「農業者のための情報収集セミナー」の開催(倉吉市立図書館と共催)				
期日等	平成31年2月9日(土) 会場：倉吉交流プラザ			
参加者	129名			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「日本一小さい農家の稼ぐコツ～幸せ家族農業のすすめ～」 西田 栄喜 氏(菜園生活 風来 代表) ・情報提供1「仕事に役立つ! 図書館の活用方法」 鳥取県立図書館職員 ・情報提供2「目からウロコの情報が満載!」 農業に役立つルーラル電子図書館&DVD 向井 道彦 氏(農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長) 			
※ルーラル電子図書館：(一社)農山漁村文化協会が運営する農業と食生活に関する情報をまとめた有料のデータベースサービス				
○「農業者のための図書館活用ミニ講座」の開催				
期日等	平成30年8月26日(日) 会場：わかさ生涯学習情報館			
参加者	50名			
主催	鳥取県立図書館、わかさ生涯学習情報館			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「秋冬野菜の作り方のコツ」 講師 向井 道彦 氏(農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長) ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 鳥取県立図書館職員 ・わかさ生涯学習情報館より(村山館長) 			
期日等	平成31年1月18日(金) 会場：名和公民館			
参加者	47名			
主催	鳥取県立図書館、大山町立図書館			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大山町立図書館 挨拶(船越館長) ・「春夏野菜の作り方のコツ」 講師 向井 道彦 氏(農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長) ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 鳥取県立図書館職員 ・大山町立図書館より(永井主幹司書) 			

期日等	平成31年2月3日(日) 会場: 倉吉交流プラザ
参加者	69名
主催	鳥取県立図書館、倉吉市教育委員会(倉吉市立図書館)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「春夏野菜の作り方のコツ」 講師 向井道彦氏(農山漁村文化協会 中国四国支部 支部長) ・「畑のお悩み、ルーラル電子図書館を使ってお答えします」 鳥取県立図書館職員 ・倉吉立図書館より(山脇館長)

○ビジネス情報相談会の開催

・県立図書館司書と「鳥取県よろず支援拠点」※の相談員による相談会。相談者が求めるビジネス情報の検索は司書が行い、経営相談は鳥取県よろず支援拠点の相談員が行う。倉吉・米子の各会場も図書館職員が同席し、相談に応じた。

会場	開催日	相談数
鳥取会場	毎月第3木曜日	18件
倉吉会場	毎月第1・3水曜日 奇数月第2日曜日	39件
米子会場	毎月第3金曜日	7件

※よろず支援拠点…国が全国に設置する経営相談所で中小企業・小規模事業者の売上拡大や経営改善など経営上の相談に対応している。

○関係機関と連携し定期相談会を開催(会場: 県立図書館)

相談会名	共催等関係機関	開催日	参加者数(延数)
創業・融資相談会	日本政策金融公庫	毎月第2日曜日	10名
起業・経営 なんでも相談会	鳥取県中小企業診断士協会 公益財団法人鳥取県産業振興機構	毎月第2日曜日	
特許相談会	鳥取県知的所有権センター	毎月第2火曜日	2名
就農相談会	公益財団法人農業農村担い手育成機構	年3回	6名

○商工労働関連研修会、イベントへの出前図書館の実施(3回)

研修会、イベント名	会場
鳥取県銀行協会研修会	山陰合同銀行鳥取営業本部
とっとり創業塾	鳥取商工会議所
子どものための科学教室	鳥取県産業技術センター

○県立図書館で開催される講座での図書館活用セミナー等の開催(3回)

講座名	主催者
鳥取県産業振興機構支援メニュー説明会	鳥取県産業振興機構
ビジネスマッチング商談会	鳥取県商工会連合会
鳥取県因州和紙フォーラム 鳥取県伝統和紙高度利用研究会	(地独)鳥取県産業技術センター 鳥取県因州和紙協同組合

○日本政策金融公庫主催の企画展示の開催

内容	日本政策金融公庫の支援内容や取組みを紹介したパネル展示
展示物	起業・創業に関する支援や教育ローンを紹介したパンフレット
会場	県立図書館 1階 共通玄関
期間	平成30年12月1日(金)から平成31年1月30日(水)

○鳥取県建設技術センター主催の企画展示の開催

内 容	第1回とっとりけんせつ魅力発信フォトコンテスト入賞作品巡回写真展
展 示 物	建設産業ではたらく人、土木施設の利用や役割がわかるもの、災害に関連する写真
会 場	県立図書館 1階 閲覧室奥
期 間	平成31年3月1日(金)から平成31年3月28日(木)

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・相談会を共催する機関と定期及び随時の意見・情報交換を行い、意思疎通を図った。
- ・講座等の開催に際しては、市町村立図書館と共催し、事前準備・役割分担等を行った。

ウ 成果及び効果

- ・市町村立図書館と共催した農業の講座では、広報でも協働し、多くの参加者を得た。参加者の満足度も高く、共催館にとっても新たな展開（自主開催、端末増設）を生んだ。
- ・農業支援機関との関係づくりも徐々に進み、レファレンスや広報の相互協力など、協働する場面が出来つつある。
- ・オンラインデータベース「ルーラル電子図書館」の市町村立図書館との共同利用がマスコミ等にも多く取り上げられ、県民の認知度向上につながった。
- ・「ルーラル電子図書館」に関する説明・研修を市町村立図書館職員向けに2回実施し、効果的な活用方法を周知できた。
- ・起業、創業の他にも、まちづくりのヒントや先進事例等、多様な相談が寄せられるようになった。
- ・産業支援機関からの紹介で、資料相談を目的に来館されるケースがあり、図書館のビジネス支援機能への理解が進みつつある。
- ・産業支援機関からの様々な相談に対応することで司書のスキルアップが進んでいる。

エ 課 題

- ・図書館で農業情報の収集というイメージを醸成することが重要であり、個人・団体双方に向けた情報発信・働きかけを行っていく必要がある。
- ・国の働き方改革の進展に対応し、働く個人を応援するという視点での事業の検討が必要である。
- ・中西部地域で図書館のビジネス支援機能の周知を図るため、より一層市町村立図書館と連携し事業展開していく必要がある。
- ・担当者の異動等により図書館との連携が弱まることのないよう、継続して図書館のビジネス支援機能を周知する必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
くらしに役立つ図書館推進事業	6,421			6,421
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

図書館が所蔵する多様な資料や専門職としての司書の能力を最大限に生かし、地域の情報拠点として、県民の情報要求に応え、県民の生活課題に即した情報提供を実現する。

(イ) 事業の実施状況

<医療・健康情報の提供>

○図書館を活用した「オレンジネットワーク鳥取モデル」推進事業(継続)

・「オレンジネットワークとっとりリレー講演会」(東部・中部・西部会場)の開催
内容：講演、対談、取組報告、オレンジカフェ

東部会場	平成30年7月1日(日)	会場：鳥取県立図書館	参加者：約200名
中部会場	平成30年9月9日(日)	会場：倉吉交流プラザ	参加者：93名
西部会場	平成30年10月6日(土)	会場：米子市立図書館	参加者：53名

※オレンジネットワーク鳥取モデル：認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて、図書館、行政機関、高齢者等が集う施設と連携した認知症対策

○「がん情報ギフト」の市町村立図書館への普及 2市町村立図書館が設置

※がん情報ギフト：国立がん研究センターがん対策情報センターが作成しているがんに関する冊子のセット(国立がん研究センターが全国から寄付を募り、図書館等に寄贈しているもの)

<法律情報・困りごと解決支援情報の提供>

○「自由研究お手伝い!」「小学生裁判傍聴会 法廷に行ってみよう!」開催

期日等	平成30年8月16日(木)	会場：県立図書館、鳥取地方裁判所
参加者	29名	
主催	鳥取県弁護士会(共催：県立図書館)	

○関連機関と共同で相談会を開催(会場：県立図書館)

相談会名	開催時期、参加者数
鳥取県行政書士会無料相談会	月1回開催 57組参加
鳥取県司法書士会無料相談会	月1回開催 75組参加

<子育て応援情報の提供>

○託児サービス「託児で来ぶらり」の実施

実施日	毎週水・金曜日	午前10時~12時
対象・利用者	0歳~6歳 : 延べ113名	

○「読みメンになろう!」プロジェクト事業

・読みメンのおはなし会(男性職員による絵本の読み聞かせ)の開催

実施回数	年4回(夏休み中など)
参加者	延べ87名：子ども46名、大人41名

・読みメン月間の企画展示

期間等	平成30年6月1日(金)~6月29日(金) 場所：県立図書館1階
-----	----------------------------------

内 容	読みメンにおすすめの絵本、男性の育児に関する図書、ブックリスト等の展示、リーフレット「読みメンの作り方」の配布
-----	---

<高齢者サービス情報の提供>

○「いきいきライフ応援コーナー」の運営

- ・超高齢化が進む中、中高年齢者に関心の高い分野の図書を提供するとともに関連する図書の展示を行った。

平成29年度貸出冊数	9,512冊
平成30年度貸出冊数	10,921冊

○「あたまイキイキ音読教室」の開催（会場：県立図書館）

- ・昔話や詩などをみんなで声に出して読む会を開催した。また、参加者の中からリーダー（テキスト選び・進行役）を募集し、今年度は6名の方が職員と一緒に活動を行った。
- ・音読テキストを図書のほかに、タブレット端末も取り入れた。

実施日・参加者数	毎月第4木曜日（1日2回開催）・延べ447名
----------	------------------------

<障がい者サービス情報の提供>

○障がい者に配慮した「はーとふるサービス」推進事業

- ・館内の環境整備とサービスの充実を図った。

○録音図書の貸出

貸出作品数	944点
-------	------

○「手話で楽しむおはなし会」の開催

実施日・参加者	毎月第4日曜日・延べ81名：子ども32名、大人49名
---------	----------------------------

○「バリアフリー映画上映会」の開催

実施日	映画名	参加者
平成31年2月2日（土）	「もうろうをいきる」	約130名

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・リレー講演会での認知症当事者の書かれた図書の紹介および認知症当事者と医師との対談、オレンジカフェの実施により、認知症になっても暮らしやすい地域づくりへの理解へつなげた。
- ・音読教室では、リーダーボランティアを増員した。また、テキストにタブレット端末も取り入れた。
- ・図書館利用が困難な高齢者に読書を楽しんでもらうため、高齢者施設との連携を試行し、本の貸出や音読教室を行った。
- ・市町村立図書館実務担当者連絡会を開催し、情報交換や担当者が抱える問題等について意見交換を行った。

ウ 成果及び効果

- ・リレー講演会の開催によって、認知症についての情報や図書館での音読教室等の取り組みを多くの方に知っていただくことができた。
- ・高齢者施設と連携することにより、直接来館が困難な県民に読書に親しんでもらうことができています。

エ 課 題

- ・高齢者の図書館活用をより推進するため、来館できる高齢者には情報収集の方法を知っていただき、直接来館が困難な県民へは図書館からのアウトリーチサービスを行う必要がある。
- ・近隣住民が対象となる「託児サービス」は、今後は市町村立図書館が中心となって実施するよう、より一層働きかける必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
子ども読書活動推進事業	229			229
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

乳幼児期からの子どもの読書推進を図るため、子どもたちに日常接する職員(幼稚園教諭、保育士、公共図書館職員等)の資質向上や、市町村立図書館児童図書部門の支援を行う。

(イ) 事業の実施状況

○「子どもと本をつなぐ講座」の開催

・公共図書館職員、学校図書館関係職員等の子どもと子どもの本に関わる人々が、発達段階に応じた子どもの本の魅力や選び方について学ぶことで、子どもの読書活動に関する理解や関心を深め、取組のさらなる充実と促進をはかる。

期日等	① 平成30年11月1日(木) 会場：倉吉体育文化会館 ② 平成30年11月2日(金) 会場：県立図書館
参加者	① 22名 ② 56名
内容	「子どもと楽しむやさしい読みもの〈中級編〉～低学年・中学年向けの物語を考える～」と題した児童文学についての講義 講師：中村順子氏(中央大学非常勤講師)

<その他の取り組み>

名称	内容・期日等	参加者等
夏休み図書館まつり	小中学生の自由研究に役立つ本のコーナー	1,781冊
	「図書館たんけん隊」	41名
	「やってみよう!理科遊び」	45名
「えほんのじかん」	毎週火曜日開催	754名(大人373名、子ども381名)
「おはなし会」	第4を除く日曜日	子ども145名
「大人も楽しむおはなし会」	毎週土曜日	82名(大人37名、子ども45名)
図書館見学を訪れた保育園児・小学生へのおはなし会	1回開催	32人
新刊児童図書の選定用貸出	市町村立図書館等へ貸し出し	4,768冊
「ドリームティーンズコーナー」 ・10代青少年の問題意識や興味に沿った資料収集やコーナー展示を実施、ホームページや通信の発行等による情報発信を行った。 展示テーマ：「春、るるる」(貸出回数393回) 「ナツイロ☆サイエンス」(貸出回数430回) 「スポ根VSゆるスポ」(貸出回数523回)ほか		
時宜に応じた児童図書室の資料展示を実施。 展示テーマ：「おかあさんだ～いすき」(貸出回数265回) 「夏だ!夏だ!!」(貸出回数1,086回) 「小さい秋み～つけた!」(貸出回数957回)ほか		

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

・車いすで通行可能な通路幅の確保等、誰もが使いやすい環境を目指して、児童図書室内の配置変更を行った。

ウ 成果及び効果

- ・利用者向けの行事や図書の企画展示、おすすめ本の紹介など、日々の活動により、親子で本を楽しむことや、子育てに読み聞かせを取り入れることの良さが認知されることに繋がっている。
- ・小学校低学年～中学年向けの文学をテーマとした「子どもと本をつなぐ講座」は、参加者の満足度も高く、今後の子どもの読書活動推進に繋げることができた。
- ・ドリームティーンズコーナーは、定期的に企画展示を実施し利用状況も安定しており、青少年の読書への関心の高まりに繋がっている。

エ 課題

- ・今年度（平成30年度）から5カ年計画で実施を予定している「子どもと本をつなぐ講座」をはじめとして、今後も市町村立図書館職員、学校図書館関係職員、保育士・幼稚園教諭等、子どもと子どもの本に関わる人々にスキルアップの機会を提供し、県内の子どもの読書活動推進に引き続き取り組むことが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
郷土情報発信事業	6,190		149	6,041
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
すぐれた郷土資料(地域資料)の収集・保存を進め、後世へ伝えるとともに、郷土資料の普及・啓発、郷土関係文学者情報等の発信を行い利用促進を図る。				
(イ) 事業の実施状況				
○ふるさとの歴史再発見事業				
・ふるさとの歴史等に対する県民の関心を高めるため、関係機関、団体とも連携しながら、資料展と講演会(ギャラリートーク)を有機的に組合せて開催した。				
講演会等名称	期日	会場	参加人数	講師・備考
資料展「鳥取市出身の憲法学者 佐々木惣一生誕140年」	H30.5.1(火)～ 5.30(水)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	
資料展「岡野貞一生誕140年 岡野貞一と童謡・唱歌のふるさと鳥取」	H30.7.9(月)～ 8.30(木)	県立図書館2階 ふるさと文学コーナー	—	
特別資料展「魅力発見!山陰海岸ジオパーク —日本海の形成とめぐみ—」	H30.7.28(土)～ 8.30(木)	県立図書館2階 特別資料展示室	477名	「日本ジオパーク」認定10年
郷土文化講演会「ユネスコ世界ジオパークが目指すもの～山陰海岸ジオパークの現状と課題～」	H30.8.4(土)	県立図書館2階 大研修室	36名	講師：柚洞一夫氏(公立鳥取環境大学環境学部准教授)
資料展「鳥取地震から75年」	H30.9.1(土)～ 9.29(土)	県立図書館1階 賞出カウンター前	—	「とっとり防災フェスタ」との連携
資料展「糸賀一雄没後50年『障がい福祉の父 糸賀一雄』」	H30.9.12(水)～ 10.10(水)	県立図書館2階 通路ギャラリー	—	とっとり県民の日関連、鳥取県社会福祉協議会主催セミナーと連携
明治150年特別企画展「明治時代の鳥取県—維新から大正改元までの記録—」	H30.9.8(土)～ 10.23(火)	県立図書館2階 特別資料展示室	590名	県立公文書館との連携企画
特別資料展「活字から見る旧制中等学校スポーツ史」	H30.11.9(金)～ 12.6(木)	県立図書館2階 特別資料展示室	181名	「文字・活字文化の日」関連行事
特別資料展「陸上競技を読む!」	H30.12.14(金)～ H31.1.20(日)	県立図書館2階 特別資料展示室	407名	鳥取県体育協会設立100周年記念事業との連携
資料展「自由律俳人・尾崎放哉のすがた—デジタル化資料の活用にむけて—」	H31.1.19(土)～ 2.3(日)	米子市立図書館	—	米子市立図書館との共催(ギャラリートークあり)

わたせのぶあき原画展	H31.3.1(金)～3.19(火)	県立図書館2階 特別資料展示室	620名	
鳥取県に伝わる昔話を聞く会	年12回	県立図書館2階 おはなしの部屋	130名	個人

○「文字・活字文化の日」関連事業

- ・「ブックインとっとり記念講演会」開催(ブックインとっとり実行委員会と共催)

期日等	平成30年11月10日(土)	場所：県立図書館
参加者	40名	
内容	地方出版文化功労賞受賞者の記念講演及び表彰式	

〈その他の取り組み〉

○外部機関との連携

- ・鳥取大学の授業利用
全学共通科目「デザインプロジェクト」という地域課題をテーマとしたプロジェクト型の授業で、当館職員によるレファレンスの講義及び学生による資料調査を行った。その後、成果をまとめたパネルと使用した資料の展示、プレゼン(発表会)を図書館で開催。
- ・ホスピタイル・プロジェクトとの連携
県民が撮影した8ミリフィルムの映像を収集・保存・活用する「すみおれアーカイブス」と連携し、昭和時代の映像を図書館閲覧室内で上映し、関連する図書を展示。

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・特別資料展では、これまで文学に関連したテーマが多かったが、今年度は「ジオパーク」、「スポーツ」等も取り上げた。
- ・デジタル化推進事業では、郷土資料のデジタル化を本格的に進めた。また、デジタル化の利便性を県民に紹介する資料展を米子市立図書館で行った。
- ・資料展、授業利用、民間との連携事業等、外部との連携を多く行った。

ウ 成果及び効果

- ・資料展では、関係機関との連携を行うことにより、貴重な資料も展示でき、鳥取県の魅力や歴史、郷土出身者の業績を発信することができ、県民に関心を持ってもらえる内容となった。当館主催の特別資料展ではリーフレットも作成し、展示終了後も成果を提供できるようにした。
- ・その他の事業でも関係機関とタイアップすることにより、図書館の有効な活用方法を提供することができた。

エ 課題

- ・これまでに発行した「郷土出身文学者シリーズ」の普及や、鳥取県に関係する人物、自然などを県民に積極的・魅力的に発信するためには、市町村立図書館、学校図書館等とさらに連携する必要がある。
- ・貴重な郷土資料のデジタル化資料を県民が利活用できるよう、デジタル化する資料選定が急務である。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館国際交流事業	11,673		14	11,659
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

環日本海諸国(韓国・中国・ロシア)の原書やその地域について記述された日本語図書の収集・提供を行うとともに、様々な事業を通じて、鳥取県(県民)と環日本海諸国との交流を促進する。また、英語教育や国際理解教育の推進等、世界で活躍する人材育成につながる情報収集・提供に努める。

(イ) 事業の実施状況

○環日本海諸国の図書館図書交換事業

- ・協定を結んでいる環日本海諸国の図書館との図書交換を進めた。

中国河北省		韓国江原道		ロシア沿海地方	
河北省図書館		春川市立図書館		ゴーリキー図書館 沿海州児童図書館	
送付	受領	送付	受領	送付	受領
99冊	未着	118冊	94冊	105冊	58冊

※未着の図書館へは問い合わせを予定。

○関係諸国の資料整備

- ・環日本海交流室・国際交流ライブラリーの閲覧用資料を購入(図書462冊、雑誌32種、新聞5種)

○国際交流ライブラリー講演会の開催

講演会等名称	期日	会場	人数	講師
絵本の多読からペーパーバックへ！会話へ！	H30.4.22(日)	倉吉市立図書館	76名	酒井邦秀氏(NPO多言語多読理事長)
ロシア語の魅力	H30.12.1(土)	米子市立図書館	51名	黒田龍之助氏(神田外語大学特任教授)
中国からの漢字の受容と日本での広がり	H30.12.8(土)	県立図書館	45名	阿辻哲次氏(漢字文化研究所所長)

○「外国語で楽しむえほんのじかん」の開催

- ・外国語絵本の読み聞かせと外国語の文化紹介を行った。
- ・随時開催。読み手は、ボランティアと県立図書館職員。

実施回数	年4回
参加者	延べ106名
対象言語	英語、ロシア語(2回)、中国語

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・ 英語多読向け図書をホームページからも確認できるように、読みやすさのレベル別に色分けをした。
- ・ 国際交流ライブラリー講演会では、県中・西部の図書館と共催し、言語（英語、ロシア語、漢字）をテーマにした内容で行った。
- ・ 関係機関と連携し、国際交流関連のテーマで図書展示を行った。（県立博物館企画展「中国河北省の伝統工芸」、ロシアウラジオストクとのバレエ交流公演）

ウ 成果及び効果

- ・ 英語多読向け図書に読みやすさレベルを設定したことで、特に英語多読初心者に喜ばれている。また、読みやすさレベルはホームページからも見ることができるので、来館が困難な方も図書を選びやすくなった。
- ・ 講演会の参加者は高校生から高齢者まで幅広く、外国語の学習者にも初心者にも満足する内容となった。開催後は関連図書の貸出も多く、共催館へも問い合わせが多かった。
- ・ 関係機関と連携した図書展示を行うことにより、県民が国際理解や関心を深める機会を提供することができた。

エ 課題

- ・ 当館が収集した英語の多読図書は多く活用されるようになった。今後は県内にも広めていけるよう、講演会の継続や、新たなワークショップを開催していく。また、教育現場での英語が注目されている中、学校等への支援にも取り組む。
- ・ 鳥取県が交流している環日本海の国々についても、引き続き図書館としての交流や、国際理解のための活動を行う。
- ・ 環日本海交流室の留学生の利用を普及啓発するため、大学図書館等と連携していく。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
生きる力を育むとっとり学校図書館活用教育普及事業	997			997
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
平成27年度に策定した「学校図書館活用教育推進ビジョン」及び「学校図書館活用ハンドブック」をもとに就学前から小、中、高等学校まで一貫した見通しを持った学校図書館活用教育の一層の普及を図る。				
次期学習指導要領の改訂方針を踏まえ、主体的・対話的な深い学びの実現を目指し、学校図書館活用を推進するため、学校図書館を活用した授業の年間計画作成や具体的な実践、学校図書館関係職員の能力向上に資する研修を実施し、学校現場での図書館活用教育が推進されるよう支援する。				
(イ) 事業の実施状況				
○「ビジョン」中間評価の実施				
ビジョン策定3年目にあたり、学校図書館の授業利用状況調査の推移を把握するため、全小中学校、県立高等学校、特別支援学校に依頼し、調査を行った。概要はホームページで公開した。				
○学校図書館活用教育普及講座の実施				
期日等	・平成30年8月21日(火) 智頭中学校・智頭小学校 ・平成30年8月22日(水) 南部町天萬庁舎 ・平成30年8月23日(木) 倉吉交流プラザ			
参加者	合計 98名(対象：小中学校・特別支援学校教職員)			
内容	午前：講義「新学習指導要領と学校図書館～新教育課程で、なぜ学校図書館活用なのか～」(3日間共通) 午後：講義と演習「主体的・対話的で深い学びを創造する学校図書館～探究的な学習をどう実践するか～」8月21日(火) 22日(水) 午後：講義と演習「少しの工夫で授業が変わる、子どもが育つ～学校図書館活用入門～」8月23日(木) ・講師：帝京大学教育学部初等教育学科 教授 鎌田和宏氏			
○学校図書館司書研修(年2回)				
内容・講師		期日	参加者	会場
「学び方を学ぶ場 学校図書館にできること」 講師 千代田インターナショナルスクール東京司書 青山比呂乃氏		7月31日(火)	26名	鳥取西高校
「読みたい心に火をつける！学校司書のできること」 講師 埼玉県立浦和第一女子高等学校司書 木下通子氏		12月5日(水)	29名	米子東高校
○学校図書館支援員の研修会派遣				
・学校図書館関係職員対象 派遣回数6回 研修参加人数277名				
研修会	実施市町村	内容		
市町村教育委員会及び市町村図書館主催研修会	鳥取市(3回)、米子市、日南町、八頭町	・学校図書館活用の具体例 ・年間授業計画の作成について ・学校図書館と司書教諭、学校司書の役割		

・生徒対象 派遣回数2回、研修参加人数199名

研修会	学校	内容
学校主催図書館セミナー	県立智頭農林高校 県立米子南高校	・図書館の効果的活用方法

○県教育センターとの連携

・学校図書館支援員が講師を務めた。

合計8回 研修参加人数304人

研修会	対象	内容
新任司書教諭研修	小・中・高・特別支援学校の 新任司書教諭と希望者	「学校図書館と司書教諭の役割」
司書教諭研修(小・中・ 高・特) 計2回	小・中・高・特別支援学校の 全司書教諭	「学校図書館の活用と司書教諭 の果たす役割」
初任者教諭研修 (小・中・高) 計5回	小・中・高等学校の新任教諭	「図書館の効果的な活用」

○「図書館で知る県民の日キャンペーン」実施

・鳥取県高校生クイズ実施

年度	クイズ応募数
平成30年度	2,681名
平成29年度	3,538名

○授業活用選定用見本圖書の貸出

・学校や各市町村立図書館に紹介し、6市町村に合計40セット貸出した。

イ 平成30年度の事業実施にあたり改善等に取り組んだ点

学校図書館活用教育普及講座へ、学校図書館関係者に限定されず、広く教職員が参加できるよう、市町村教育委員会との共催で実施した。

ウ 成果及び効果

- ・「ビジョン」中間評価に伴う学校図書館授業利用状況調査により、平成26年度から平成29年度までの学校図書館の活用状況を把握することができ、課題がより明確になった。
- ・学校図書館関係者への「ビジョン」の普及が進み、「情報センター」として学校図書館が軸となって情報活用能力の育成を進める先進事例も見られるようになった。
- ・学校図書館支援員を活用した研修会では、学校図書館の授業活用や年間授業計画の作成など、より実践的な研修内容の要望が多くあり、現場の求めに応じた内容の研修を積極的に行ったことにより理解が深まった。
- ・司書教諭と学校司書と一緒に学ぶ研修会をとおして、学校図書館の授業活用において両者の協力の重要性について理解が進んだ。学校司書や司書教諭、教員を対象とした講座において先進事例を紹介し、学校図書館活用教育の推進につながっている。

エ 課題

- ・学校図書館活用教育推進ビジョンの普及啓発が進む中で、市町村や学校により学校図書館の利活用で差が見られる。また、教科間での利用頻度に差があるのは仕方ないが、本来資料の活用がなされる場面で学校図書館が十分活用されていない実態も少なくない。
- ・情報活用能力の育成に不可欠な、計画的な学校図書館活用が県内で伸び悩んでいる実態もある。学校図書館関係者にとどまらず、学校図書館利活用に向け、中間評価の結果を生かし、引き続き現状に即した事業展開を計画していく必要がある。
- ・小中学校と特別支援学校を対象とした研修会では、市町村教育委員会との共催が進みつつあるが、高校対象の研修会でも司書と司書教諭と一緒に研修する場として、県教育センターの研修会とも連携して進めていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
市町村立図書館等協力支援事業	8,246			8,246
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

市町村立図書館等の機能向上を図るため、資料・情報を提供すると共に、各館の職員のスキルアップを目的とした研修会・講座を開催する。各館と連携し、住民に対し図書館利用を啓発する事業を実施する。県全体の図書館サービスの高度化を図り、ネットワークの要としての役割を果たす。

(イ) 事業の実施状況

市町村立図書館等に対し、宅配便によるリクエスト本の配送、一括大量貸出、訪問相談、資料相談を行った。司書の技術向上を図るため、以下の研修事業を実施した。また、新規事業として図書館を活用した地域情報の発信について学ぶ研修会を開催した。

<平成30年度の市町村立図書館等への貸出冊数> (平成31年3月末現在)

支援先	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市町村	57,207冊	59,716冊	61,661冊
高等学校	28,930冊	30,030冊	30,205冊
特別支援学校	16,278冊	14,377冊	16,185冊
病院図書室	8,676冊	8,254冊	3,821冊
大学・団体・その他	4,524冊	4,627冊	4,865冊
合計	115,615冊	117,004冊	116,737冊

○図書館業務専門講座(年4回)

・高度化・多様化する利用者のニーズに対応するために、図書館職員のスキルアップを目的とした研修を実施した。

内容・講師	期日	参加者	会場
「住民と協働し、成長する図書館のつくり方 ～鯖江市図書館の実践から～」 ・講師：早苗 忍氏(鯖江市文化の館 館長)	H30.5.24	28名	米子市立図書館
「図書館サービスにおけるユニバーサルデザイン ～考え方とプロセス(過程)を学ぶ～」 ・講師：関根 千佳氏 (同志社大学大学院総合政策科学研究科 客員教授)	H30.11.6	26名	米子市立図書館
「図書館の情報発信を考える ～SNSの効果的な活用に向けて～」 ・講師：佐藤 翔氏 (同志社大学准教授、国立国会図書館非常勤調査員)	H30.12.6	34名	鳥取県中部総合事務所
「住民の“知りたい!”に応える調査相談(レファレンス)サービス」 ・講師：小西 敏章氏 (大阪市立中央図書館 利用サービス担当係長) 《データベース講習会》 ・聞蔵Ⅱビジュアル、ルーラル電子図書館	H31.1.16	44名	鳥取県立図書館

○新任職員のための図書館職員実務研修会

内容	期 日	参加者	会 場
図書館の社会的役割・機能 県立図書館の市町村支援・学校支援 本の正しい扱い方と郷土資料の活用法 資料相談（レファレンス）の基礎	H30. 4. 27	46名	鳥取県立図書館

○「鳥取県ジュニア司書養成講座」の開催

実施館	期 日	修了者
鳥取県立図書館	H30. 8. 1～8. 3	5名
米子市立図書館	H30. 8. 1～8. 2	11名
大山町立図書館	H30. 8. 18～8. 19	4名
南部町立法勝寺図書館	H30. 8. 17～8. 9	1名
南部町立天萬図書館	H30. 7. 31～8. 2	3名

○市町村立図書館実務担当者連絡会の開催

内容・講師	期 日	参加者	会 場
児童サービス実務担当者連絡会	H30. 9. 19	29名	まなびタウンとうはく
高齢者、障がい者サービス実務担当者連絡会	H30. 11. 14	29名	まなびタウンとうはく

○図書館を活用した地域情報の発信研修会の開催

内容・講師	期 日	参加者	会 場
「ウィキペディアタウン」の開催等、図書館を活用した地域情報の発信について学ぶ ・講師：岡本 真 氏 (アカデミックリソースガイド株式会社 代表取締役・プロデューサー)	H31. 3. 8	11名	倉吉交流プラザ

○県立図書館職員が講師を務めた研修

- ・市町村立図書館職員のスキルアップのため、希望する図書館や自治体の研修会に出向き研修を行った。

内 容	開催市町村	期 日	参加者
資料補修研修	琴浦町	H30. 5. 13	14名
レファレンス研修	大山町	H30. 8. 6	10名
資料補修研修	日吉津村	H30. 11. 29	8名

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・研修の実施に当たっては、先進的な事例を学び、新しい取り組み・サービスを開始する契機となるテーマを意識して企画した。
- ・様々な事業を、市町村立図書館と協働で実施することで、全県における県民の参加機会の創出や市町村立図書館職員の技能の向上を図り、県内図書館の住民サービスの充実を目指した。

ウ 成果及び効果

- ・昨年度開始した「鳥取県ジュニア司書養成講座」では、今年度全県で24名を「鳥取県ジュニア司書」として認定し、図書館の応援団養成につながった。開催館や開催を検討する館が増えている。
- ・様々な研修機会を通して、市町村立図書館の機能向上につながっている。

工 課 題

- ・各館の課題等に応じた支援や講座・研修の実施、事業の協働実施を通して、求められる新しいサービスの導入につなげ、住民サービスの向上を図らなければならない。
- ・各館職員の技術向上を図るとともに、各職員の意識改革と各館のサービス向上に一層つなげる事業の工夫が求められる。
- ・支援の充実のため、各館に訪問相談として出向き、現場のニーズを把握することが必要である。
- ・図書館が知の情報拠点としてこれまで以上に活用されるように、図書館のサービスや機能を県民に知ってもらうための一層の取組みが必要である。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
図書館運営費(資料購入整理費)	104,933		6,013	98,920
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

多様化・高度化する県民の要望に的確に対応するため、あらゆる分野の最新資料、専門的な資料、郷土資料、市町村や学校を支援する資料等、図書資料の充実を図る。

(イ) 事業の実施状況

○図書及び逐次刊行物の整備充実

・県民の専門的な要求にも応えられるよう資料の充実を図り、逐次刊行物について広範な分野で最新の情報が提供できるよう充実に努めた。

○一般図書・協力用図書等の除籍

・複本のあるものや旧版の資料、内容が古く利用のないもの、資料の状態が悪くなったものを除籍した。

<資料の整備状況>

区分	H30年3月 末冊数	購入等 (寄贈含む)	除籍	計	H31年3月 末冊数	
蔵書合計	1,141,540	30,092	△12,174	17,918	1,159,458	
内訳	一般	777,315	23,091	△6,320	16,771	794,086
	郷土	141,586	2,439	△17	2,422	144,008
	児童	117,450	3,377	△272	3,105	120,555
	協力	83,215	1,003	△5,557	△4,554	78,661
	その他	21,974	182	△8	174	22,148

イ 平成30年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・サポートの事業に関連して貸出用の小中学校の教科書を揃えた。
- ・農業支援に関連して貸出用DVDの購入を行った。
- ・ビジネス支援図書の専門書の所蔵状況を調査し、最新版の購入を行った。

ウ 成果及び効果

- ・「闘病記文庫コーナー」では、認知症などの介護関係の資料が充実し、介護する家族の方などへの情報提供をより多く行うことができた。
- ・小中学校図書館への見本図書の充実を図ることができた。
- ・ビジネス支援図書の専門書で購入漏れのを補充することができた。

エ 課題

- ・多様化、高度化する県民の要求に応えるために、専門家の助言を参考にしながら、最新の資料を幅広く収集する必要がある。
- ・郷土資料は、出版情報に目配りし、網羅的に収集に努める必要がある。
- ・蔵書数の増加により、閉架書庫を含めた書架の空き容量が減少してきており、今後の資料増加に対応するため、複数所蔵している本、版を重ねている本、内容が古くなった本等を除籍し、空き容量を確保していかなければならない。

7 決算調書
別途提出

8 事業別実施状況調べ
別途提出

9 予備費の充用調べ
別途提出

10 繰越関係調べ
別途提出

1 1 収入証紙取扱額調べ 該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
行政財産 使用料	行政財産使 用料		1	29,520	29,520	0	0	行政財産使 用料条例	
	計(節)		1	29,520	29,520	0	0		
	目計		1	29,520	29,520	0	0		
	合計		1	29,520	29,520	0	0		

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
物品売払 収入	物品売払収 入		39	69,155	69,155	0	0		小冊子有償分代金
			11	87,834	78,287	0	9,547		古紙売却代金
	計(節)		50	156,989	147,442	0	9,547		
	目計		50	156,989	147,442	0	9,547		
	合計		50	156,989	147,442	0	9,547		

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	雑入	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
		節	細節							
				173	385,900	383,120	0	2,780	図書、資料等複写業務取扱要領	複写機使用料
				11	5,750	5,750	0	0		公衆電話使用料
		目計			391,650	388,870	0	2,780		
		合計			391,650	388,870	0	2,780		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
物品売払収入	56,360	33	刊行物販売代金、郵送刊行物販売代金
雑入	367,905	128	複写料金、公衆電話手数料、郵送複写料金
合計	424,265	161	

イ つり銭の状況

(平成31年2月28日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	35,000
--------	---	----------	--------

13 税外収入未済額調べ

区分 収入科目	前年度 以前か らの繰 越額	左のう ちの収 入済額	過 去 不納欠 損額	年度分			現年度分			収入未済 額計 A+B	未理由	
				収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳 27年度 以前	28年度	29年度	収入済額	収入 未済額 B			
雑入								391,650	388,870	2,780	2,780	複写機使用料 2,780(H31.3.6、 3.17収入済み)
物品売払 収入								156,989	147,442	9,547	9,547	古紙売却代金 9,547(H31.3.17 収入済み)
目計								548,639	536,312	12,327	12,327	
合計								548,639	536,312	12,327	12,327	

14 未収金回収促進のための取組状況調べ
該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				合計 A+B	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間				計 B
							29年度までの 執行額	30年度 執行額	31年度以降の 執行予定額		
図書館消防設備保守委託	委託料	平成25年11月補正	26年度から30年度まで	6,960,000	0	5,184,000	1,296,000	0	6,480,000	6,480,000	
図書館庭園管理業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	3,174,000	0	848,880	848,880	848,880	2,546,640	2,546,640	
図書館庁舎警備委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	303,000	0	99,667	99,660	99,660	298,987	298,987	
図書館中央集塵装置保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	873,000	0	290,520	290,520	290,520	871,560	871,560	
図書館防水扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	633,000	0	210,600	210,600	210,600	631,800	631,800	
図書館自働扉保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	2,292,000	0	761,400	761,400	761,400	2,284,200	2,284,200	
図書館小荷物専用昇降機保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	1,164,000	0	380,880	380,880	380,880	1,142,640	1,142,640	
図書館自働制御設備保守委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	4,104,000	0	1,177,200	1,177,200	1,177,200	3,531,600	3,531,600	
図書館工シベータ保守点検業務委託	委託料	平成28年11月補正	29年度から31年度まで	8,694,000	0	2,721,600	2,721,600	2,721,600	8,164,800	8,164,800	

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					合計 A+B
		議決	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間			計 B	
							29年度までの 執行額	30年度 執行額	31年度以降の 執行予定額		
図書館空調 設備保守委 託	委託料	平成29年 11月補正	30年度から 32年度まで	10,656,000	0	0	2,916,000	5,832,000	8,748,000	8,748,000	
図書館内 安全対策業 務委託	委託料	平成29年 11月補正	30年度から 32年度まで	17,256,000	0	0	4,921,920	9,843,840	14,765,760	14,765,760	
図書館清掃 業務・建物管 理業務委託	委託料	平成29年 11月補正	30年度	18,218,000	0	0	17,604,000	0	17,604,000	17,604,000	
図書館消 防設備保 守委託	委託料	平成30年 11月補正	31年度から 33年度まで	6,021,000	0	0	0	4,606,000	4,606,000	4,606,000	
図書館清掃 業務・建物管 理業務委託	委託料	平成30年 11月補正	31年度	18,905,000	0	0	0	18,181,200	18,181,200	18,181,200	
合 計				99,253,000	0	11,674,747	33,228,660	44,953,780	89,857,187	89,857,187	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
(図書館費) 新規以外のもの						130,500		
目計						130,500		
合計						130,500		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(平成31年2月28日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支 出 の 状 況		備考			
				予 定 価 格	契 約 額 (契 約 年 月 日)			契 約 期 間	契 約 形 態		支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額
図書館費	単 県	消防設備点 検業務委託	㈱吉備 合電設		(26.3.28) 6,480,000	26.4.1 ~31.3.31	26.3.28 (免除)	30.10.1 1	精	30.11.12	648,000	18-000 26035 近隣施 設と一 体の設 備のた め	
図書館費	単 県	清掃業務委 託	㈱さんび る鳥取支 店		(30.3.5) 17,604,000	30.4.1 ~31.3.31	30.2.22 (免除)	30.4.30 外	精	30.5.18外	14,670,000	18-000 26024	
図書館費	単 県	空調設備保 守点検業務 委託	大和設備 ㈱		(30.3.9) 8,748,000	30.4.1 ~33.3.31	30.2.28 (免除)	30.7.20 外	精	30.8.1外	2,916,000	18-000 26025	
図書館費	単 県	館内安全対 策業務委託	㈲アトラ ス警備保 障		(30.3.9) 14,765,760	30.4.1 ~33.3.31	30.2.28 (免除)	30.4.30 外	精	30.5.16外	4,101,600	18-000 26026	
図書館費	単 県	庭園管理委 託	㈱渡辺造 園		(29.3.1) 2,546,640	29.4.1 ~32.3.31	29.2.24 (免除)	30.6.30 外	精	30.7.11外	424,440	18-000 26029	
図書館費	単 県	自動制御設 備保守点検 委託	日本電技 ㈱鳥取業 所		(29.3.1) 3,531,600	29.4.1 ~32.3.31	29.2.24 (免除)	30.9.30 外	精	30.10.15	588,600	18-000 26033	

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完 了 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考
				予定価格	契約 年月日 (契約額) 契約 期間 (最終)	契約 期間			支出 年月日	金 額	
図書館費	単県	エレベーター 保守点検業 務委託	山陰東芝 エンジニア タ(株)	8,271,000	(29.3.6) 8,164,800	29.4.1 ~32.3.31	29.3.2 (免除)	30.4.30 外	30.5.18 外	2,268,000	18-000 26034
図書館費	単県	図書資料搬 送委託	流通(株)	3,435,000	(30.4.1) 3,240,000	30.4.1 ~31.3.31	30.3.27 (免除)	30.4.30 外	30.5.24 外	2,700,000	17-003 04575
図書館費	単県	清掃業務委 託	(株)さんび る鳥取支 店	18,904,960	(31.2.28) 18,181,200	31.4.1 ~32.3.31	31.2.27 (免除)	制限付 外			
図書館費	単県	消防設備点 検業務委託	(株)吉備総 台電設	5,928,580	(31.3.1) 4,606,000	31.4.1 ~34.3.31	31.3.1 (免除)	制限付			
上記の 外、契約 額が250 万円未満 のもの										2,381,147	
目 計										30,697,787	
合 計										30,697,787	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

該当なし

イ 建物

(平成31年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)		価額 (円)
行政財産	図書館	鳥取市尚徳町101	8,799.39	不明	H				H			(自転車置場(105㎡)含む)
計			8,799.39							8,799.39		
普通財産					H				H			
					H				H			
					H				H			
					H				H			
計												
合計			8,799.39							8,799.39		

ウ 山林
該当なし

エ 不動産売却等
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機）
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利
該当なし

(2) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成31年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受 入 額	払 出 額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	182,471	124,639	106,921	200,189	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	182,471	124,639	106,921	200,189	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成31年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
26枚	0枚	2枚（利用予定で交付したが 未使用で返却）	24枚
		0円	

(3) 基金
該当なし

(4) 債権
該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物

ア 土地
 該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名	
行政財産	携帯電話 サービス機 確保用機器の設置	鳥取市尚徳町 101	m ² 3	30.3.6	-	30.4.1 ~ 31.3.31	年額 29,520	29,520	広島市中区大手町四 丁目1番8号 株式会社NTTドコ モ 執行役員 中国 支社社長	17-0027746 4	
計								29,520			
普通財産							月額・年額				
計							月額・年額				
合計								29,520			

(2) 物品 (1品の取得価格が100万円以上のもの)
 該当なし

21 借受不動産明細調べ
 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
 該当なし

2.3 寄附物件の受納状況調べ

品名	規格、 銘柄等	数量	見積金額	寄附申 込 年月日	寄附申込者 氏名	受納 年月日	受納 手 続 の有無	備考
図書 「地方財政の 状況 平成3 0年版」ほか	—	2,589	円 —	30.4.2 ほか	総務省 ほか	30.4.2 ほか	有	
合計		2,589	—					

2.4 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐 用 年 数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売払 棄 却 の 別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額 ・ 処 分 費 用	
図書 うさ こちゃんは じょおうさ ま ほか	4	平成 26.6.24 ほか	5	円 10,212	30.4.30	汚損	売払	古紙売払	30.5.15	円 —	
図書 うん こしりとり ほか	9	平成 27.5.27 ほか	5	10,720	30.4.30	毀損	売払	古紙売払	30.5.15	—	
図書 ぼく の東京案内 ほか	1009	平成 10.5.28 ほか	5	409,509	30.4.30	内容が 古く利 用もな いため ほか	売払	古紙売払	30.5.15	—	
図書 CA R E M B L E M ほか	7	平成 28.3.1 ほか	5	9,229	30.5.31	汚損 ほか	売払	古紙売払	30.6.19	—	
図書 ルル ちゃんのく つした ほか	12	平成 12.5.17 ほか	5	11,185	30.5.31	毀損	売払	古紙売払	30.6.19	—	
図書 兵庫 の博物館 ほか	48	昭和 62.10.8 ほか	5	53,258	30.5.31	新しい 版があ るため	売払	古紙売払	30.6.19	—	
図書 奇皇 后上 ほか	5	平成 27.6.2 ほか	5	5,900	30.6.30	破損 ほか	売払	古紙売払	30.7.17	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額 ・処分費 用	
図書 絆 ほか	11	平成 20.3.13 ほか	5	11,234	30.6.30	毀損	売払	古紙売払	30.7.17	—	
図書 岩波 哲学辞典 ほか	900	昭和 5.8.4 ほか	5	1,360,256	30.6.30	複本が あるた めほか	売払	古紙売払	30.7.17	—	
図書 犯罪 は予測で きる ほか	5	平成 25.11.1 ほか	5	4,550	30.7.31	汚損 ほか	売払	古紙売払	30.8.21	—	
図書 はた らくじどう 車 ほか	5	平成 28.6.14 ほか	5	6,615	30.7.31	毀損	売払	古紙売払	30.8.21	—	
図書 中国 発掘物語 ほか	544	昭和 59.7.16 ほか	5	749,875	30.7.31	複本が あるた め	売払	古紙売払	30.8.21	—	
図書 危険 生物大百科 ほか	7	平成 25.6.5 ほか	5	12,130	30.9.1	汚損 ほか	売払	古紙売払	30.9.18	—	
図書 トイ レ学入門 ほか	497	昭和 63.8.4 ほか	5	648,579	30.9.1	内容が 古く利 用もな いため	売払	古紙売払	30.9.18	—	
図書 ぴよ ーん ほか	4	平成 27.5.27 ほか	5	4,980	30.10.1	破損 ほか	売払	古紙売払	30.10.16	—	
図書 数学 七つの未解 決問題 ほか	3	平成 14.11.7 ほか	5	7,124	30.10.1	毀損	売払	古紙売払	30.10.16	—	
図書 ゴミ と下水と住 民と ほか	513	昭和 63.3.26 ほか	5	729,693	30.10.1	複本が あるた めほか	売払	古紙売払	30.10.16	—	
図書 自由 民主党の深 層 ほか	6	平成 15.11.5 ほか	5	6,337	30.11.1	汚損 ほか	売払	古紙売払	30.11.20	—	
図書 そら まめくんの ベッドほか	5	平成 27.7.2 ほか	5	10,131	30.11.1	毀損	売払	古紙売払	30.11.20	—	
図書 学校 給食必携ほ か	493	昭和 60.1.18	5	954,671	30.11.1	新しい 版があ るため ほか	売払	古紙売払	30.11.20	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額 ・ 処分費 用	
図書 リー ダーシップ のなかった 僕がチーム で結果を出 すためにし た44のこ と ほか	6	平成 28.6.15 ほか	5	10,100	30.12.1	汚損 ほか	売払	古紙売払	30.12.18	—	
図書 にん じん ほか	29	平成 5.6.25 ほか	5	24,741	30.12.1	毀損	売払	古紙売払	30.12.18	—	
図書 草の 葉 ほか	497	平成 10.2.18 ほか	5	1,048,945	30.12.1	新しい版 がある ため	売払	古紙売払	30.12.18	—	
図書 走れ !みかんの かわ ほか	5	平成 29.5.12 ほか	5	5,893	31.1.4	破損 ほか	売払	古紙売払	31.1.15	—	
図書 14 ひきのひっ こし ほか	10	平成 21.3.5 ほか	5	10,918	31.1.4	毀損	売払	古紙売払	31.1.15	—	
図書 生涯 スポーツ実 践論 ほか	600	平成 15.2.5 ほか	5	1,170,650	31.1.4	新しい 版があ るため	売払	古紙売払	31.1.15	—	
図書 殿様 の通信簿下 ほか	5	平成 28.9.9 ほか	5	6,140	31.2.1	汚損 ほか	売払	古紙売払	31.2.19	—	
図書 しろ くまちゃん のほっとけ 一き ほか	3	平成 29.4.5 ほか	5	2,676	31.2.1	毀損	売払	古紙売払	31.2.19	—	
図書 年号 の歴史 ほか	2967	昭和 63.5.10 ほか	5	3,136,121	31.2.1	新しい 版があ るため ほか	売払	古紙売払	31.2.19	—	
図書 はら ぺこあおむ し ほか	2	平成 27.5.2 ほか1	5	2,100	31.3.1	破損	売払	古紙売払	31.3.19	—	
図書 どう ぶつのおや こ ほか	9	平成 3.3.15 ほか	5	6,049	31.1.1	毀損	売払	古紙売払	31.3.19	—	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年 月 日	売払額 ・処分費 用	
図書 日本 の自然 ほ か	115	昭和 61.10.1 5 ほか	5	381,486	31.3.1	新しい 版があ るため	売払	古紙売払	31.3.19	—	
図書 こぐ まちゃんお はよう ほ か	6	平成 26.1.14 ほか	5	6,210	31.4.1	破損 ほか	売払	古紙売払 予定	—	—	
図書 ねず みくんのた んじょうび ほか	11	平成 4.3.9 ほか	5	12,727	31.4.1	毀損	売払	古紙売払 予定	—	—	
図書 修学 旅行の本 ほか	3737	昭和 63.3.5 ほか	5	3,224,746	31.4.1	内容も 古く利 用もな いほか	売払	古紙売払 予定	—	—	
合 計	12089			14,065,690						—	

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
30年8月28日 ～ 30年8月30日	有 (無)		

26 貸付金等状況調べ

該当なし

27 所蔵資料及び利用状況

(1) 所蔵資料の数量

(平成31年3月31日現在) (単位: 件)

区 分	前年度末	本 年 度										本年度末	備考
		購入数	寄 贈	編入	生産 受入	帳外	保 蔵	数量 更正	所変	除籍	計		
一般図書	777,315	22,429	648		17	10		1	△14	△6,320	16,771	794,086	
郷土・県人 資料	141,586	545	1,815		70				9	△17	2,422	144,008	
児童図書	117,450	3,134	63			3			177	△272	3,105	120,555	
協力用図書	83,215	1,156	19						△172	△5,557	△4,554	78,661	
点字図書	4,952	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	4,960	
特設文庫	2,430	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,430	
特殊資料	1,524	1	38	0	0	0	0	0	0	0	39	1,563	
映像録音 資料	11,400	115	4	0	0	0	0	0	0	△8	111	11,511	
その他	1,668	15	1	0	0	0	0	0	0	0	16	1,684	
合 計	1,141,540	27,402	2,589	0	87	13	0	1	0	△12,174	17,918	1,159,458	

(2) 利用状況

ア 平成30年度入館者数 271,301人

イ 貸出数

(単位:件)

区 分		貸 出 数	備 考
個 人	19歳～	402,615	
	16～18歳	3,879	
	13～15歳	4,934	
	7～12歳	26,854	
	～6歳	19,769	
	計	458,051	
団 体		55,077	高校、特別支援学校、大学等を含む
市町村		61,671	市町村図書館の貸出数
合 計		574,799	

※ 所蔵資料は、貸出しとは別に館内では自由に閲覧されているが、その利用数量の把握は困難なため、本集計にはあげていない。

ウ 所属別貸出数

(単位:件)

区 分	貸 出 数	備 考
一 般	361,295	録音図書1,052点を含む
児 童	141,384	
郷 土	7,083	
協 力	40,725	
環日本海交流室	18,711	
映像録音資料	18,496	
合 計	587,694	

※貸出数には、出前図書館等で確保した数を含む。

エ 映像録音資料視聴コーナーの利用状況

(単位:件)

区 分	利 用 数	備 考
L D	0	
V T R	13	
D V D	1,881	
C D	426	
カ セ ッ ト	0	
合 計	2,320	

(3)各種開催事業の状況

名 称	内 容	日時	場 所	参加人数 (人)	備 考
相続遺言セミナー	6 主な事業に記載	11/11	県立図書館		法テラス鳥取主催
オレンジネットワークととり リレー講演会	同上	7/1 9/9 10/6	県立図書館 倉吉交流プラザ 米子市立図書館	約 200 名 93 名 53 名	
読みメンのおはなし会	同上				
あたまイキイキ音読教室	同上				
手話で楽しむおはなし会	同上				
バリアフリー映画上映会	同上	2/2	県立図書館	130 人	
子どもと本をつなぐ講座	同上				
えほんのじかん	同上				
おはなし会	同上				
大人も楽しむおはなし会	同上				
図書館見学に訪れた保育園 児・小学生へのおはなし会	同上				
新刊児童図書の選定用貸出	同上				
夏休み図書館まつり (場所：県立図書館)	図書館には秘密がいっぱい！「図書館たんけん隊」	7/26 8/7	県立図書館	のべ 41 名	県立図書館職員
	「読みメンのおはなし会」	8/5	県立図書館	27 名	県立図書館職員
	助かっちゃう！ 夏休みの自由研究 「やってみよう！理科遊び～空気と光の科学～」	7/27	県立図書館	45 名	鳥取市こども科学館、県立図書館職員
	自由研究お手伝い！「法廷に行ってみよう！小学生裁判傍聴会」	8/16	県立図書館	29 名	鳥取県弁護士会と共催
	外国語と日本語で絵本を楽しもう！「外国語で楽しむえほんのじかん（ロシア）」	8/4	県立図書館	22 名	読み手：国際交流員、県立図書館職員
	みんな一緒に！ 「手話で楽しむおはなし会」	7/22 8/26	小研修室	11 名 11 名	手話：鳥取県聴覚障害者協会、県立図書館職員
	「考古学で遊ぼう！学ぼう！」	8/17	小研修室	25 名	埋蔵文化財センター主催
学校図書館活用教育普及講座の実施	6 主な事業に記載				
第 1 回 学校図書館司書研修	同上				

名 称	内 容	日時	場所	参加人数 (人)	備 考
第2回 学校図書館司書研修	6 主な事業に記載				
県立図書館職員が講師を務めた出前研修等	同上				
図書館で知る県民の日キャンペーン	同上				
第1回～4回 図書館業務専門講座	同上				
授業用選定見本図書の貸出	同上				
市町村立図書館実務担当者会	同上				
新任職員のための図書館職員実務研修会	同上				
特別資料展「魅力発見！山陰海岸ジオパーク ―日本海の形成とめぐみ―	同上				
郷土文化講演会「ユネスコ世界ジオパークが目指すもの ～山陰海岸ジオパークの現状と課題～」	同上				
明治150年特別企画展「明治時代の鳥取県―維新から大正改元までの記録―	同上				
特別資料展「活字から見る旧制中等学校スポーツ史」	同上				
特別資料展「陸上競技を読む！」	同上				
資料展「自由律俳人・尾崎放哉のすがた―デジタル化資料の活用にむけて―	同上				
わたせのぶあき原画展	同上				
鳥取県に伝わる昔話を聞く会					
国際交流ライブラリー講演会「絵本の多読からペーパーバックへ！会話へ！」	同上				
国際交流ライブラリー講演会「ロシア語の魅力」	同上				
国際交流ライブラリー講演会「中国からの漢字の受容と日本での広がり」	同上				
外国語で楽しむえほんのじかん	同上				

名 称	内 容	日時	場所	参加人数 (人)	備 考
農業者のための情報収集セミナー（倉吉市立図書館と共催事業）	6 主な事業に記載				
農業者のための図書館活用ミニ講座（市町村立図書館共催事業）	同上				
鳥取県ジュニア司書養成講座	同上				
図書館を活用した地域情報の発信研修会	同上				

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし
